

おおぶけ

URL <http://www.ohbuke.jorne.ed.jp>

教育目標

『つくりだす子』

〒942-0127

上越市頸城区百間町 1134 番地

TEL: 025-530-2018

FAX: 025-530-3920

E-mail ohbuke@jorne.or.jp

あいさつは 心と心を結ぶ

朝、玄関で「おはようございます」と子どもたちとあいさつを交わす時、とてもさわやかな気分になります。マスク越しであっても、こちらを向いて元気のいい声を聞くことができると、子どもたちのエネルギーがもらえるような気がしますし、その子との距離が縮まる感じがします。

一方でこちらを見ることもなく、あいさつの声も返ってこないととても残念な気持ちになります。

先日、大瀧小の登校時間帯に「あいさつキャンペーン隊」として頸城中学校の生徒がやってきました。玄関で「おはようございます」と元気よくあいさつをしてくれました。しかし、子どもたちは、ずらっと並んだ中学生に気後れしてしまったのか、自分からあいさつをすることができませんでした。中学生にあいさつを返すことも難しく、足早に通り過ぎてしまう子が多かったです。保護者アンケートでも「お子さんは自分からあいさつができている」の肯定的評価は76.9%にとどまり、保護者の皆様も大瀧っ子は、あいさつすることを苦手としていると感じているようです。

大瀧っ子には少し苦手なあいさつではありますが、あいさつには重要な意味があり、ぜひ身に付けてほしいと思っています。「あいさつ（挨拶）」の「あい（挨）」には心を開くという意味、「さつ（拶）」には、その心に近づくという意味があります。つまり、「あいさつ」とは、まず自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていくということになります。「まず、自分の心を開く」のですから自分からあいさつすることが大切なのです。

人は人とのかかわりの中で生きていきます。その関係を構築するスタートが「あいさつ」なのです。あいさつができない人は、人間関係をスタートさせることができないということになりかねません。元気よくあいさつするのが苦手でも、ぺこっと頭を下げる軽い会釈だけでもよいのです。恥ずかしがる必要なんてありません。とても素晴らしいことをしているのですから。あいさつをされて気持ちがよくなりこそすれ、気分を害することはそうそうありません。

「特別の教科 道徳」以前に使用されていた文科省発行の「心のノート」に「あいさつは、心と心を結ぶリボン」というフレーズがありました。「紐」ではなく「リボン」であるところに機微があります。子どもたちがたくさん「心のリボン」を結んでいくことを願っています。



頸城中生徒による挨拶キャンペーン

実りの秋を満喫しています

5年生は、総合的な学習の時間に「米」について学習をしています。9月16日（水）、農研機構へ行き、米の品種や品種改良について学習を深めました。10月2日（金）には、春から育ててきたコシヒカリの稲刈りをしました。途中、コンバインで刈り取る様子を見せていただく予定でしたが、泥が機械に詰まってしまい、スムーズに稼働できなかったため、ほとんどを手刈りで行いました。収穫したお米を食べる日を心待ちにしている5年生です。

2年生は、収穫の終わりを迎えた夏野菜を抜いて大根の種をまき、再び野菜の世話を始めました。9月29日（火）には、春から育ててきたサツマイモを掘りました。大小様々な大きさのサツマイモに一喜一憂しながら掘りました。収穫したサツマイモは、みんなでスイートポテトとサツマイモチップスにして味わいました。



農研機構で「米」について学ぶ



J A 青年部の皆さんに教わって稲刈り



夏野菜の畑じまい



おっ、これはきっと大きいぞ…



スイートポテトづくり

鵜ノ木で見つけたよ！

9月29日（火）、1年生が水の中の生き物を捕まえに鵜ノ木の浅瀬へ行きました。ゲストティーチャーの下間登様から水生生物を見つけるコツや捕獲方法について教えていただきました。

ドジョウ、サワガニ、ザリガニ、タニシや小さな魚などたくさん見つけることができました。捕獲した生き物たちは、飼育や観察を続けながら「にじいろ水族館」として廊下に展示中です。



頑張った！マラソン大会

10月7日（水）、校内マラソン大会を実施しました。「転んでもあきらめないで頑張る」「最後まで絶対に歩かない」「〇位内になれるように力を出し切る」など、自分で立てためあての達成に向けて走りました。

1年生は1km、2年生は1.5km、3・4年生は2km、5・6年生は3kmに挑戦しました。平成25年からのこれまでの記録をみると、3年生男子、4年生女子、5年生男子、5年生女子、6年生男子、6年生女子が大会記録を更新しました。これまでの記録の半分を更新したことになります。みんなとっても頑張りました。

当日は、たくさんの保護者の皆様から新しい生活様式で応援いただきました。応援のおかげもあって、子どもたちはそれぞれのめあてを達成することができました。ありがとうございました。



上杉おもてなし武将隊から学ぶ

10月14日（水）、6年生が「越後上越 上杉おもてなし武将隊」をゲストティーチャーに招き、職業について質問したり、話を聞いたりしました。

6年生は総合的な学習の時間に「つばさ Dream 調査隊～かわりを通して将来を見つめよう～」をテーマに自分になりたい職業や興味がある職業について調べ、自分の夢を見つける活動を展開しています。そこで、この日は、上越の観光PRに取り組んでいる武将隊と交流し、観光に携わる人々の想いを知ることがねらいでした。

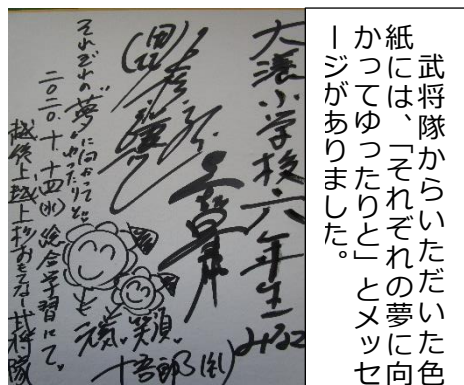
「どうしてこの仕事をしようと思ったのですか」「この仕事のやりがいは何ですか」と矢継ぎ早に質問する6年生に、「みんなの質問は、深いなあ。こちらも真剣に答えなければと思わされる」と武将隊の皆さんから感心される一幕もありました。また、武将隊の皆さんから「好きな武将は？」と聞かれ、すかさず「上杉謙信です」と答え、場を和ませる子どももいて、交流を深めることができました。相手の話を「聴く」ことができる6年生なので、働くということ、仕事ということについて真剣に学び、深めることができました。



武将隊と勝ちどき



武将隊と語る

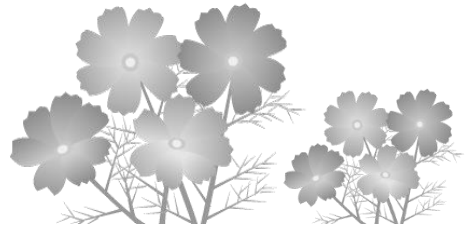


武将隊からいただいた色紙には、「それぞれの夢に向けた紙がゆつたり」とメッセ

11月の行事予定

2日（月）全校SSE
新清掃場所による清掃開始
3日（火）文化の日（祝）
4日（水）いじめ見逃しゼロスクール集会
耳鼻科検診 13：30～
5日（木）フッ化物洗口
6日（金）就学時健診のため4限・給食後
下校
9日（月）委員会活動（5・6年）
10日（火）頸城中学校区いじめ見逃しゼロ
スクール集会（6年参加）
11日（水）フッ化物洗口
市内教職員一斉研修のため
4限・給食後下校
ALT来校
教育相談（～20日）

12日（木）6年生修学旅行（佐渡）1日目
13日（金）6年生修学旅行2日目
読み語り（3年・4年）
18日（水）頸城中学校説明会
（対象：6年生保護者）
19日（木）知能検査（1年・3年・5年）
フッ化物洗口
20日（金）読み語り（5年・6年）
23日（月）勤労感謝の日（祝）
26日（木）フッ化物洗口



お知らせ

■ 新しいALTです ～よろしくお願いします～

ALTとして外国語活動や英語科の授業を担当していた
Cara McInemry（カラ マッケネーニ）先生が帰国しまし
た。それに伴い、10月から Dominic Peterson（ドミニク
ピーターソン）先生が着任しました。主に3年生以上の外国語活動・英語を担当します。大瀧
小学校へ来た初日、「ドーモ先生と呼んでください」と流暢な日本語で自己紹介し、昼休みには、さっそく子どもたちと元気いっぱい一緒に遊んでくださいました。大瀧小学校には、月に
2日間、来校する予定です。

■ わくわくフェスティバル

10月24日（土）のおおぶけわくわくフェスティバルでは、午前中に学年ごとにステージ
発表を予定しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、参観は保
護者のみとさせていただきます。さらにお子さんの発表とともに保護者の皆様も入れ替わって
いただくことにしています。地域の皆様には、子どもたちの元気な様子をご覧いただく機会が
減ってしまい、心苦しく感じています。感染症拡大防止が最優先であるということについてご
理解とご協力をお願いいたします。

